ものづくり基礎講座 [普通旋盤] [フライス盤] [3DCAD/プリンタ] [平面研削盤/仕上げ] 受講生募集!

ものづくり企業の活性化を図るためには、高品質・高付加価値なものづくりができる技術者の育成が重要です。

本講座では、ものづくりに従事する若手社員・初心者、機械要素加工の基礎知識を学びたい方を対象に、旋盤や平面研削盤の機械加工や3DCAD/プリンタを活用した設計〜製作の基礎を学んでいただきます!各種機械加工機(普通旋盤、フライス盤、平面研削盤等)や3Dプリンタの使用方法等、実習を通して学んでいただきますので、奮ってご参加ください!

日 時

令和 5年11月11日、18日、25日、12月2日 各土曜日の4日間、8時30分~17時00分

会場

一関工業高等専門学校 機械実習工場

講師

一関工業高等専門学校 教職員

受講料

3,800 円 (※受講の際にご持参下さい) (内、受講料3,000円 傷害保険料800円)

内 容

①普通旋盤、②フライス盤、③3DCAD/プリンタ、④平面研削盤/仕上げ ※各パート最大2名ずつで、ローテーションし4パート受講



普通旋盤 実習例

テーマ	研修時間	種別	内 容			
普通旋盤	8:30~17:00	727	ガイダンス、操作練習、安全作業教育 基礎実習:端面切削、外周切削、おねじ加コ 応用実習:ローレット加工、四爪単動チャッ			
フライス盤	8:30~17:00	美智	ガイダンス、操作練習、安全作業教育 基礎実習:六面体加工、段加工、溝加	プンス、操作練習、安全作業教育 『習:六面体加工、段加工、溝加工他		
3DCAD/プリンタ	8:30~17:00	•	カイダン人、SDCADの基本採TF、各種TF因力法、SDグ			
平面研削盤/仕上げ	8:30~17:00	実習	ガイダンス、操作練習、安全作業教育 平面研削盤:砥石の脱着、ドレス、平面 仕上げ:ケガキ、ポンチ、穴あけ、ネジも			

※①先着順の受付となります。予めご了承いただけますよう、お願い致します。

※②本講座の使用機械 ⇒ ●普通旋盤:アマダワシノ LR-55A.LEO-80A ●フライス盤:日立 2MW-V

●平面研削盤:ナガセ SGM-52 ●ボール盤:エンコース ESD-350S

●3DCAD: Fusion360 ●3Dプリンタ: Tiertime UP mini2、Raise3D E2

募集人員

8名程度

作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、筆記用具

期 限

令和5年11月2日(木) ※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメールにて下記へお申し込みください。当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

申込先問合先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当:今井

電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689 mail: imaik@sirc.or.jp URL http://www.sirc.or.jp

主催: 公益財団法人 岩手県南技術研究センター

後援: 独立行政法人 国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校

(公財) 岩手県南技術研究センター 行き

ものづくり基礎講座 [普通旋盤][フライス盤][3DCAD/プリンタ][NCフライス盤] ~ 令和5年度 ものづくり産業振興事業 ~

【受講申込書】

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

- ○受講に関する連絡等に使用します。
 ○この情報は目的以外に使用することはありません。
- 〇収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。
- 〇講習中は安全第一で指導しますが、万一の怪我に備え、通院2,000円/日 入院3,000円/日の 傷害保険に加入して頂きます。(講習日の自宅~講習会場~自宅までの事故が保障対象です)

				חערו		7 0
氏名(ふりがな)				()
年齢		歳	性別	男	· 女	•
住所(自宅)						ださい。傷害保険の のみに使用します)
生年月日						ださい。傷害保険の のみに使用します)
所属企業						
所属部署•役職						
所 在 地						
TEL			FAX			
メールアドレス ※事務連絡致しますので、ご記入願います		□人材育成メー	-ル不要 (岩手県南技術	研究センターから、講座案内	などをメールでま	3送りします。)
機械工作の経験		 経験 ⁻	有 • 無	経験年数	:	年
		工作機械名	')
講座の中で特に 希望される内容						

※受講料(3,800円)は、初回の受講日にご持参ください。

岩手県南技術研究センターは、地域企業の _____「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。